## ニメタゼパム 3mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり,試験液に水 900mL を用い,溶出試験法第 2 法により,毎分50 回転で試験を行う.溶出試験開始 30 分後,溶出液 20mL 以上をとり,孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する.初めのろ液 10mL を除き,次のろ液を試料溶液とする.別にニメタゼパム標準品を 105 で 2 時間乾燥し,その約 0.017g を精密に量り,メタノールに溶かし,正確に 50mL とする.この液 2mL を正確に量り,水を加えて正確に 200mL とし,標準溶液とする.試料溶液及び標準溶液につき,水を対照とし,紫外可視吸光度測定法により試験を行い,波長 260nm における吸光度  $A_T$  及び  $A_S$  を測定する.

本品の30分間の溶出率が85%以上のときは適合とする.

ニメタゼパム ( $C_{16}H_{13}N_3O_3$ ) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_{S} \times \begin{pmatrix} A_{T} & 1 \\ \times & \times & \times \\ A_{S} & C \end{pmatrix}$$

*W*<sub>S</sub>: ニメタゼパム標準品の量 ( mg )

C: 1 錠中の二メタゼパム ( $C_{16}H_{13}N_3O_3$ ) の表示量 (mg)

ニメタゼパム標準品 日本薬局方外医薬品規格「ニメタゼパム」. ただし, 乾燥したものを 定量するとき, ニメタゼパム ( $C_{16}H_{13}N_3O_3$ ) 99.0%以上を含むもの.

## ニメタゼパム 5mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり,試験液に水 900mL を用い,溶出試験法第 2 法により,毎分 50 回転で試験を行う.溶出試験開始 30 分後,溶出液 20mL 以上をとり,孔径  $0.45\,\mu\,m$  以下のメンブランフィルターでろ過する.初めのろ液 10mL を除き,次のろ液 6mL を正確に量り,水を加えて正確に 10mL とし,試料溶液とする.別に二メタゼパム標準品を 105 で 2 時間乾燥し,その約 0.017g を精密に量り,メタノールに溶かし,正確に 50mL とする.この液 2mL を正確に量り,水を加えて正確に 200mL とし,標準溶液とする. 試料溶液及び標準溶液につき、水を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行い,波長 260mm における吸光度  $A_T$  及び  $A_S$  を測定する.

本品の30分間の溶出率が80%以上のときは適合とする.

ニメタゼパム  $(C_{16}H_{13}N_3O_3)$  の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_{S} \times \begin{pmatrix} A_{T} & 1 \\ \times & \times & 30 \\ A_{S} & C \end{pmatrix}$$

 $W_{\rm S}$ : ニメタゼパム標準品の量 (mg)

C:1 錠中のニメタゼパム ( $C_{16}H_{13}N_3O_3$ ) の表示量 (mg)

ニメタゼパム標準品 日本薬局方外医薬品規格「ニメタゼパム」. ただし, 乾燥したものを 定量するとき, ニメタゼパム( $C_{16}H_{13}N_3O_3$ ) 99.0%以上を含むもの.